

「夏の集い」ならびに「ひよこ組・りす組の保育参加」について

日頃より保育園運営にご理解ご協力を頂き、ありがとうございます。
コロナウィルスの感染拡大についてですが、政府の打ち出している「人と人との接觸を8割減らす」新生活様式の成果と言えるものなのは分かりませんが、日々の報道の中では徐々に感染者が減少し、ほとんどの地域で緊急事態宣言が解除となりました。しかし依然としてウイルス脅威がなくなったわけではなく、引き続き警戒しながらの生活を継続していくかなくてはなりません。

このことを踏まえて、下記 2 点の報告をさせて頂きます。

① 「夏の集い」 … 中止

何とか形を変えてでも開催できないかと模索してきましたが、園庭という限られたスペースに保護者をお招きして開催すれば、密接は避けられないだろうし、熱中症対策にエアコンの効いた室内空間を開放すれば、密接、密集、密閉の空間になってしまいます。感染リスクを完全に排除しての開催が困難である以上は中止の判断をせざるを得ない状況となりました。何卒ご理解頂きますようよろしくお願い致します。

② 「ひよこ組・りす組保育参加」 … 時期末定の延期

保育参加についてはもしかしたら秋・冬になれば状況が変わって、開催の可能性が少なからずはありますので、時期末定の延期とさせて頂きました。保育参加についても、屋外で親子散歩などできることはないだろうかと検討しましたが、ソーシャルディスタンスを維持することはやはり困難だと思われますし、仮に維持できたとしても、それでは保育参加の意味を失ってしまいます。楽しみにされていた保護者の方には申し訳ないのですが、ご理解頂きますようよろしくお願い致します。

ながさわ保育園
園長 中瀬弦偉